

平成30年度 市貝町立市貝小学校 学校評価書

1 教育目標

1 さとく	○よく聴き、よく考え、伝え合う子
2 やさしく	○豊かな心をもち思いやりのある子
3 たくましく	○明るく元気で何事にも積極的に取り組む子

2 学校経営の方針

<p>経営目標 「一人一人の子どもを大切に、協働して信頼に応える職員集団」</p> <p>① 主体的に学び、自分の思いを表現し、学びを実感できる授業づくり</p> <p>② 一人一人が輝き、仲間と共にあゆむ学級づくり</p> <p>③ ふるさとを愛する子どもの育成</p> <p>④ 地域・保護者と連携した教育活動が展開される開かれた学校</p> <p>⑤ 積極的に学校運営に参画し、「チームいちかい」で取り組む教職員集団</p> <p>教育スローガン (学校生活の基本)</p> <p style="text-align: center;">◎礼を正し ◎時を守り ◎場を清める (あいさつ) (あつまり) (あとしまつ) 笑顔あふれる 市貝小学校</p>

3 今年度の努力点

<p>◎地域と学校の協働体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターと地域連携教員との連携 ・情報交流会の実施、ふれあいルームの活用 ・豊かな体験活動の場の設定 <p>◎家庭力・地域力を生かした教育活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材・地域資源を生かした教育活動の展開 ・学校支援ボランティアの活用と拡充 	<p>◎ふるさと学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな体験活動の場の設定 ・総合的な学習の時間、生活科の充実 ・地域の名人に学ぶ ・地域の祭りや行事の参加奨励 <p>◎地域と連携した安全対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室 ・避難訓練、防災教育 	<p>◎家庭・地域・関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信(各種たより、HP等) ・学校自由参観日の工夫 ・PTA等の活動の充実 <p>◎学校評価を生かした教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員による評価2回実施 ・児童、保護者によるアンケート <p>◎学校評議員会の開催</p>
---	--	---

4 評価

※評価指標の★は本年度の重点
 ※評価 A: 優れている B: 良い C: おおむね満足 D: 改善を要する(改善策を記入する)

項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		学校関係者評価
			評価	○達成状況と△改善策	
教育課程	・教育課程の適切な実施の下に、学校は明るい雰囲気で見守りながら児童は生き生きと生活している。	①児童や学校の実態保護者や地域の意見・要望を踏まえ、学校としての教育目標(重点化された目標)を適切に設定している。	A	○本年度の重点については継続して取り組んで来たので、職員にも保護者にも周知がされてきている。地域の人たちも学校運営に理解を示し、応援してくれている。 ○「3あ運動」への意識は、全体的により強まってきている。	A ○ H32 に向け、よりよい準備を進めていってほしい。
	・教職員は責任をもって意欲的に仕事に取り組んでいる	②学校の教育課程の編成・実施の考え方について教職員の共通理解を図っている。	A	○移行期の中で、アイデアを出し合い常によりよいものを目指して工夫改善できるように努力している。 ○機会を捉えて話し合いがよく成されている。職員の意見を反映してくれている。 △日課については指導部会等で話し合う機会があった。課題を検討してさらに改善できると良い。	

					<p>③教育課程の実施に必要な各教科ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に作成している。</p> <p>A</p>	<p>○道徳の年計を整えていくよう、先生たちをお願いしている。</p> <p>△行事、児童会等の時数の取り方を週報に明記してもらい共通理解ができるとよい。週報に必要な情報を精査して載せる。</p>	<p>△土曜授業については賛否両論かと思うが、いろいろ試行錯誤していくのがよい。</p>		
				<p>④全教育活動を通しての道徳教育や学校行事などの特別活動を適切に運営している。</p> <p>A</p>	<p>○昔遊びでは地域の方を中心に活動できました。クリーン活動の見直しもよかった。</p> <p>△活動の内容はとても充実してよいものである。(同じ月に何度も保護者が学校に来ることがあったり、担当者の負担も大きくなる。)</p> <p>△行事が短期間に集中しないよううまく分散できるとよい。</p>				
				<p>★豊かな体験活動の場の設定などを行い、ふるさと学習の推進を図っている。</p> <p>A</p>	<p>○伊許山キャンプや発見感動ハイキングの体験活動を通しふるさとのよさを再発見できた。</p> <p>○外部講師の派遣等を活用して実施できた。</p> <p>△4年キャンプは保護者・消防団等の協力があり安全面で大変助かった。しかし、真夜中の安全面ではまだ不安がある。</p>				
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>○校外学習、体験学習や学校行事が充実していてよい。(反面、教師の負担も大きいと推察する)</p> <p>○一人一人を大切にして、教職員誰もがその子に声をかけるような教育活動が展開されている。</p>			
学習指導	・教職員は児童に確かな学力を身に付けさせるために努力している。					<p>①説明、板書、発問の工夫等を取り入れ、ねらいを明確にした分かる授業の展開に努めている。</p> <p>A</p>	<p>○ねらいの提示、振り返りの工夫を全職員で取り組むことが出来た。習慣付いてきた。</p> <p>○学力向上推進リーダーの先生がアドバイスをくださるので参考になる。</p> <p>△互いの授業を見合って良い刺激になっている。分かる説明、発問についてはより研究したいところ。</p>	<p>A</p> <p>○ A 評価が多いのは、校長先生の方針の下で、職員が一枚岩になっているからと思われる。一層向上心をもってほしい</p> <p>△求められている学力については引き続き研究してほしい。</p>	
						<p>②T、Tによる習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習、個に応じた指導を適切に実施している。</p> <p>A</p>	<p>○外部指導者の支援のもと、支援タイムの充実が図られた。充実した習熟度別の授業が行えていた。</p> <p>△ T1、T2 の役割を研究しながら、より積極的な関わりをしていけると良い</p>		
							<p>③各教科等で身に付けた知識や技能との関連を図った総合的な学習の時間を展開している。</p> <p>A</p>		<p>○各教科等で身に付けた知識や技能をもとに、総合で学んだことをもっと外部に発信できるよう工夫できると尚良い。</p> <p>○プレゼンテーションの技能面、資料収集の仕方など向上が見られた。</p> <p>△各教科で身に付けたことが総合で生かされ、主体的探究的になっているかは今一歩である。</p>
							<p>★ペアやグループでの話し合い活動等を取り入れ、言語活動の充実に努めている。</p> <p>A</p>		<p>○今年度の重点にもあがっているので充実した取り組みが出来た。</p> <p>○話し合い活動の回数を増やしたら、発表が多くなった。自然な形で話し合い活動ができるようになってきている。</p> <p>△より適切な場面での、目的を明確にした話し合い活動の設定ができるようにするとよい。</p>

		★魅力ある学習課題の設定や体験的問題解決的な学習を展開している。			B	○魅力ある学習課題について、研修を通して教員の学び合いがなされた。 △児童が興味関心を抱けるような、生活に関連した課題作りの研究を深めたい。 △特に算数の授業で学習課題の設定を意識して行った。他の教科も展開できるようにしたい。		
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○学校が楽しいと子どもがいつも言うので素晴らしい。感謝している。 ○学習しやすい環境作りが成されている。		
心の教育・道徳教育	・教職員は児童が豊かな心を育み、道徳的実践力が身に付くように、心の教育及び道徳教育の充実に努めている。	①教育活動全体において体験活動を充実させ、温かい人間関係づくりをとおして思いやりの心が育まれるように努めている。	A			○各種の学校行事を通して学級内の仲間づくりが進められた。又、にこにこ班活動が充実し、思いやりの心が育っていた。 ○気付き・考え・行動することを常に指導したことで周りのことを気に掛ける児童が増えた。 △対保護者や同僚の人間関係は円滑な様子で児童にも良い影響であると思う。児童の言葉遣いは課題がある。	A	○3あ運動に力を入れているのが良い。通知表に評価を記入するようになる。今後も特別の教科道徳の授業を大切にしていきたい △やさしさと思いやりの育成は、道徳の時間だけでなく、全ての教科で触れることが可能である。教材に関連させて工夫して継続指導してほしい。 例 国語教材等
			②道徳の時間の指導や日々の実践をとおして、児童が善悪についてしっかり判断してルールやマナーを守り、道徳的実践力が身に付くように努めている。	A				
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○下級生の面倒をよく見るところ。にこにこ班活動が良い。明るく元気なあいさつが気持ち良い。 ○みんな仲がよい。持久走大会で自他の子関係なく応援できる温かさがよい。 △「それが何」など冷めた反応をする今の子どもたちに思いやりを育ててほしい。		
キャリア教育	・教職員は児童が将来の生活によりよく適応し進歩する能力を伸長できるように努めている	①日記指導や日々の学級指導において、児童が自分の日常を振り返ったり、自分のよいところに気付いたり、伸ばしたい自分の姿や目標などを意識したりする機会を設けている。	A			○教育講演会で、夢について学習したので、それ以降、将来の夢について話す児童が数名いた。 ○授業参観後の親子講演会で、学べたことは大変よかった。大それたことではなく、「こうなりたい自分」を育てられるような、支援や指導ができるとよいと思う。	A	○夢を大きくもつことが、授業に対しても意欲とやる気に生かされてくることもある。 △家庭への啓発も必要である。
			②学級活動等の指導計画に、将来のことを考える学習を位置付け、自分の将来の夢や希望を目指して努力するよう指導に努めている。	B				

児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>○教室内の授業ではできない体験活動が充実していて、将来への夢や希望に繋がると思う。</p> <p>○先生方が子どもたちをたくさん褒めてくれる。 (親はなかなか褒められないから有難い)</p> <p>△自由参観が丸一日あるとよい。</p>		
児童指導	<p>・教職員は児童が希望や目標をもって生活し好ましい人間関係を醸成し、基本的なモラルや生活習慣を身に付けられるよう指導の充実に努めている。</p>	<p>①全職員の共通理解の下に指導体制が整備されている。</p> <p>②規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切にしている。</p> <p>③職員の共通理解を図り、児童の問題行動に対する未然防止と指導に当たっている</p> <p>④教育相談を定期的に行い、児童理解に努めている。</p>	A	A	<p>○児童指導主任が中心となり、児童指導部会を定期的に開催し、マネジメントされている</p> <p>○報告を密にして、連携しながら指導に当たってきた。職員会議でも共通理解が図れている。</p> <p>○気になる児童についての共通理解がよく図られていると思う。</p> <p>○全職員が同一歩調でその場その時々適切な対応がなされている。担当学年に限らず、その場での指導を心がけてきた。</p> <p>△規範意識については、大きな個人差が見られる。家庭への啓発が必要。</p> <p>○職員会議後の情報交換や児童指導部会の情報交換が充実し、早め早めの対応が出来た。</p> <p>職員会議での児童指導の話や気になったときに気軽に話せるのでよい。</p> <p>○機会を捉えて情報の共有が図られている。</p> <p>「その時、その場で、その人が、しかも温かく」の児童指導の鉄則が実践されているので、</p> <p>○誰も同一歩調で指導できる。</p> <p>△職員の情報交換を密にして、今後も問題行動の早期発見と未然防止に努めたい。</p> <p>○定期的な教育相談はもちろん、気になる児童への相談等、適切に行われている。特に無担の先生方の協力で、持久走練習と同時に実施できたことが効率的であった。</p> <p>○小さなことでもそのままにせずすぐに解決できるよう心がけた。</p> <p>△教育相談の時間が確保できていなかった。教育相談の期間は短縮授業による特別日課を組む必要がある。</p> <p>○3あ運動は意識を高くもって、実現できるような環境も整えている。(無言清掃、集まりの時刻など)</p> <p>○学校外での3あ運動もよくできていた。</p> <p>△特別教室の片付けが徹底していない場合がある。使用後の後始末の徹底が必要。</p> <p>○どのクラスも学業指導が徹底され、学びに向かう集団づくりがされている。</p> <p>自分も普段から笑顔で過ごすことを心がけている。</p> <p>○多くの大人の目で児童を見ることができていると思う。児童の様子を話題にし、変化の具合に対応できるようにしている。</p> <p>△保護者への対応については、周りのアドバイスを受けながら対応していく。</p>	A	<p>○3あ運動の内容については、家庭の教育力が大切な面もある。保護者に啓発し一層の連携をとってほしい。</p>

児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>○児童一人一人を見て、いじめについてもよく考えてくれている。先生方が声をかけてくれる。</p> <p>○勉強以外にも3あ運動など、大切なことを指導してくれている。</p> <p>○先生方も児童も生き生きしている。</p> <p>△言葉使いの乱暴な指導が聞こえてくる時がある。</p>	

人権教育	・教職員は一人一人を大切に、児童が互いのよさを認め合い人権を尊重し合う望ましい人間関係を育成している。	①教育計画への適切な位置づけを行い、人権意識の高揚を図っている。	A	<p>○人権週間の取組は、子どもたちの意識も高まった。人権週間の取り組みがすべてよかった。</p> <p>○人権習慣における集会や放送も有効であった。</p> <p>△残念ながら、相変わらず児童同士の会話では、「さん」付けではない呼びかけが行われている</p>	A	<p>○定期的な校内研修などしているのがよい。</p> <p>人権感覚は常に磨くべきものである。</p> <p>△先生方の男女による意識差もあるか。</p> <p>人権感覚の継続した意識付けが必要。</p>
		②各教科等の特質に応じて「育てたい能力・態度」の育成に努めている。	A	<p>○教科の目標の達成と同時に、児童間、教師と児童間などで常に意識させたい。</p> <p>△呼び方、指名の仕方、話題の内容等、常に偏見のない公平で思慮深い態度で臨む必要がある。</p>		
		③教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的に行っている	A	<p>○12月の人権集会や研修については、忙しい時期ではあったが、意識が高まった。</p> <p>毎年校内研修を実施してもらい大変勉強になっている</p> <p>○人権に関する研修を定期的に行い人権に配慮した指導ができるよう共通理解を図った。</p> <p>△多忙さ、煩雑さに追われ、忘れがちな人権感覚を折に触れ振り返る必要がある。</p>		

児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	<p>○親と先生、親同士など仲がよい。子どもが見ていると思うのでいじめの防止に繋がっていると思う。</p> <p>△均一に全員の成長を目標にすると同時にたまに個人の自由を尊重して伸ばしてほしい。</p>	△教師の言葉遣いも気を付けたいところ。
-------------	----	---	-----	---	---	---------------------

特別支援教育	・教職員は一人一人のニーズを把握し適切な教育的支援を行っている。	①全職員の共通理解の下に校内支援体制を適切に整備している	A	<p>○会議において、情報交換を行い、児童理解に努めている。担当者のアドバイスや支援がとてありがたい。</p> <p>○障害の解説や学校としての考え方など共有する機会があったのがよかった。</p>	A	<p>○支援タイムも充実している様子。個に応じた指導の一層の充実をお願いしたい。</p>
		②個別の指導計画を適切に作成し、共通理解と活用にも努めている。	A	<p>○個別の計画を立てたことで支援の仕方がより明確になった。</p> <p>△作成が遅れたので、今後指導に役立てていきたい。</p>		
		③医療、福祉など関係機関等との連携を適切に図っている。	A	<p>○担任と養護教諭、教育相談、担当者との連携が密であり、有効に機能している。</p> <p>○新しくSCと関わる保護者がいたり、情報共有の時間がとれたり連携が図れた。</p> <p>△スクールカウンセラーによるWISC検査が遅れ、医療等への接続が難しい状況にある。</p>		
		★一人一人の教育的ニーズに応じた学習支援を行っている。	A	<p>○支援タイムに外部講師の支援が得られ、児童は意欲的に参加している。授業後も分かる喜び、成績の向上を実感できて生き生きと取り組んでいる。</p>		

					○支援タイムは大きな効果が見られるようになってきた。また、中間話し合いなどで共通理解や修正ができてよかった。 △児童の人は、全体でも検討すべきだった。		
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	A	○保護者が心配事や不安を、先生方にすぐ相談できる。そしてよいアドバイスや対応をしてもらえる。 ○アットホームな雰囲気話し易く、風通しが良い。		
保健・健康教育	・学校は、児童及び教職員の健康の保持増進に努めている。	①児童を対象とする保健（薬物乱用防止、心のケア等を含む）に関する体制を整備している。	A	○養護教諭を中心に、しっかりとした取組が計画的になされている。 ○薬物乱用防止教室、親子で聞く命の話、生活習慣病の予防など、外部講師と連携した指導を行うことができた。	A	○手洗い、うがい、インフルエンザ対策などしっかりやれている。個別の保健指導も充実されている。	
		②日常の健康観察や疾病予防、児童の自己健康管理能力向上のための取組を適切に実施している。	A	○学校では、養護教諭を中心に健康観察を共有して観察に努めている。家庭でも適切な時期に適切なアドバイスを受けながら、実践できている様子がわかる。感染症については更に家庭の協力が大切。 ○保健委員会の活動がとても活発で、児童への啓発につながっている。体調が悪いときは、自分で伝えるように指導した。 △養護教諭と相談を密に取り、休ませるタイミングを見計らう。			
		③健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後処置の徹底を図っている。	A	○定期的に行うことで、習慣化が図られている。 ○機会を捉えて、対象児童に対し指導を行っている。今後は要指導の児童にも何らかの行動を起こしていきたい。			
		④食育に関する指導を各学年の年間指導計画に位置付け、適切に実施している。	A	○家庭科の学習とも関連させながら指導できた。 ○栄養教諭との連携で食に関する指導をしていただき、マナーや偏食を減らすことを継続的に指導できた。			
		★教科体育及び教育活動全体の中で、効果的な体力づくりを実践している。	A	○教科体育、業間の体力づくり等充実しており、新体力テストによる成果が見られた。 ○持久走大会に向けての真剣な取り組みが多く見られた。 △サーキットトレーニングなど学校の遊具をうまく活用しながら子どもたちが自主的に取り組める方法を取り入れていく。			
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○給食がおいしい。メニューが抱負。 ○子どもをよく見てくれていて心の支えになってくれる。保護者のケアも先生方がよくやってくれて感謝。		
安全管	・学校は、安全・安心な環境の確保に努めている。	①学校事故等の緊急時に適切な対応ができるような危機管理マニュアルを作成・活用している。	A	○教室にマニュアルがあるのでいざという時に直ぐに出せてよい。内容の見直しや確認等がなされている。 ○事故が起きた際の、人命救助の流れを書いたアクションカードが作成され、各教室に常備されよかった。			

理 ・ 安全 教育					△今後、アクションカードを確認しながらの訓練ができるとうい。		
		②安全点検（通学路を含む）を組織的・計画的に実施し、危険を防止するための措置を講じている。	A		○通学路の危険箇所の有無を地区別下校指導で聞き取りをした。 ○定期的に、毎月の安全点検を実施し不備があれば改善か修繕を行っている。 ○可能な限り速やかに修繕等が行われている。	A	○防犯カメラなどの設置については行政でもすすめたところ。
		③交通ルールの遵守について学校行事や学級活動等を通して指導し、交通安全の意識の向上に努めている。	A		○交通安全教室が年数回確実に実施され、児童の意識の向上が図られている。 ○下校指導等無担の先生方にお世話になり、安全に対する意識が保てるように努めている。 ○学童の先生と連携し、下校指導ができるようになったのでよかった。 △下校当番で学童班を指導するが、なかなか改善でず難しさを感じている。		
		④防災・防犯に関する訓練等を適切に実施し、教職員及び児童の安全対応能力の向上に努めている。	A		○煙道訓練や防火扉訓練など多様なパターンがあってよい。 ○前年度の計画にプラスαの工夫をして訓練が成されていてよいと思う。 △不審者対応等、教職員だけでなく委託調理員へも対応方法を周知させておく必要を感じた。		
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A		○緊急時の対応が的確で安全をよく守ってくれている感じがする。 ○市貝町は犯罪発生率が最も低い町にあり安全な学校と思える。 △来校者へのセキュリティを強化してほしい。
組織 運営	・教職員は一致協力し、組織的、機動的な運営に努めている。	①教育目標の具現化に向けて、職員が共通理解の下、協力して取り組むよう努めている。	A		○職員の共通理解のもと、一枚岩となって取り組まれている。 ○定期的な訓練等と実施し、安全対応能力の向上に努めている。 ○協力体制が整っていると思う。	A	○職員個々にはいろいろな考えもあるだろうが、しかし、ベクトルを同じくして組織で動くことができている。
		②校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。	A		○各主任を中心に、声かけ合って迅速に対応できた。単独で抱えるのではなく複数で助け合っていた。 ○打合せや職員会議で、連絡や確認がよくなされている。		
		③各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。	A		△パスワード対応のUSBメモリーが整備されたが、利用度は低い。 △取扱注意文書や個人情報の守秘義務については更に意識を高める必要がある。		
	児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***		*****
研修	・教職員は定期的に研修会を	①校内の研究組織や体制を整備している。	A		○研究主任を中心に毎回、組織的に取り組まれている。		

A 資質の向上 V	開き、よりよい授業を目指して学び合っている。				○学習指導主任を中心に整っていると思う。	A	○校内研修も充実している様子で先生方の向上心がうかがえる △働き方改革なども今後は考慮して欲しい。
		②学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。	A		○授業参観や授業研究会が自らの授業のよい振り返りになっている。 ○授業公開が全員で成され、良い刺激になった。一人一授業、相互授業参観などで学ぶ機会があり、授業改善につながった。		
		③研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。	A		○他の先生方の研究授業から学んだことを授業に取り入れるようにした。 ○多岐にわたる研修に参加し、幅広い知識を修得できるよう努めた。 △夏休みの研修内容復命がとてもためになったので、有効な指導や有益な情報はいつでも広げてほしい。		
		★校内研修が充実し、教職員の資質の向上に役立っている。	A		○時間を捻出しながら、校内研修が充実していた。外部講師も何度か招聘できた。 ○若手のアイディアも生かされ、それぞれの立場での意見が反映され資質の向上につながっていると思う。 △むしろ校内研修が充実しすぎて、負担になってはいないか。		
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***	*****		

学校評価	・学校は、学校評価を計画的に行い、改善を図るとともに、その結果を公表している。	①学校運営への参画意識が高まるように職員で話し合い、評価指標を明確にして評価している。	A		○職員間で良く話し、スピード感を持って改善が図られている。	A	○学校評価の意見が改善に反映されている。
		②外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。	A		○学校評価を行うことで自己改善的などを改めて認識できた。		
		③学校関係者による主体的能動的な評価が年1回以上定期的に実施されている。	A		○学校日より、Web ページの更新等、適切に行われている。 ○年に3回行われている。また、学校関係者が他にも来てくれる機会が多いのでよい。		
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***	*****		
情報提供	・学校は、開かれた学校を目指し、進んで情報を公開し	①学校に関する様々な情報が、保護者や地域住民に、十分に分かりやすい内容で、かつ適切な分量を提供している。	A		○各種お知らせによって情報がよく提供されている。	A	○学校日よりやHPの更新など、良く成されている。

	ている。	②学校だよりや学年だよりの発行、ホームページの公開、メール配信等を行い、情報の伝達・公開を適切に行っている。	A	○今年度は全児童にメール配信できるようになったため、一斉メール送信が有効であった。 ○学校だより、HPともに十分であると思う。			
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○丁寧によく知らせてくれる。 ○ホームページをよく見ている。毎日の子どもたちの様子がわかってよい。 △写真をもっとたくさん載せてほしい。	
保護者・地域住民等との連携	・学校は様々な教育活動において、保護者や地域住民の意見や協力を得ようとしている。	①地域コーディネーターと情報交換会を開き地域連携教員と連携を図りながら地域と学校の協働体制を確立している。	B		△情報交換会が実施されたが、シニアクラブ会長や社会福祉協議会の参加が得られず、情報が適切に伝わらなかった。	A	○多くのボランティアが協力してくれる体制がよい。 △今後も組織体制での連携を継続してほしい。
		②保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に設け、アンケート等を実施するなどして、具体的な要望や意見を把握し適切に対応している。	A		○保護者や地域の方の協力を得られる行事が多い。 たくさんのボランティアにお世話になった。 △情報交換や連携を十分に図れなかった。		
		③地域の人々と交流する機会を設けたり、授業や学校行事等に地域の人材など外部人材を活用したりしている。	A		○ボランティア保険等をかけることができ、多くの外部人材の協力が得られた。 ○それぞれの学年で十分実施できていると思う。 ミシンボランティアがとてもありがたかった。 △ボランティア保険の加入が5月の活動に間に合わなかったので、次年度は早く対応してもらえるよう町教委へ要望したい。		
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○地域ボランティアを多く取り入れて、積極的に活用している。	
教育環境整備	・設置者と連携して児童が効果的な学校生活を送れるよう、環境整備に努めている	①施設・設備を有効に活用している。	A		○図書システムの実現でき、スムーズな図書館運営ができるように今後も努めたい ○町教委に要望し、古い備品の廃棄を進めることができた。	A	○防犯カメラがあると更に良い。 △防犯については、自分たちでやることもあるので努力を。防犯上は昇降口を閉めることも必要か。
		②教材・教具・図書の整備を適切に行っている。	A		△児童の興味関心に沿って、ICT教材を積極的に取り入れることも必要。デジタル教科書や電子黒板等、更に授業で有効活用していくとよい。		
		③学習・生活環境の充実のための取組を行っている。	A		○学担以外の先生方、(公仕さん、運転手さんを含め)みんなで環境整備や下校指導等、協力し、充実した環境の中で教育活動ができた。 ○予算のやりくりをしていただきながら、スムーズな教育活動ができていてありがたい。		

児童・ 保護者アン ケート	児 童	A	保 護 者	A	○エアコンが全教室にはいって良かった △校舎のトイレが狭くて暗い △外トイレを男女別にしてほしい		
---------------------	--------	---	-------------	---	--	--	--

5 学校運営についての意見

職 員 評 価	<p>○業間は、できるだけ自由時間にする。(業間活動は週2回程度にできないか。)</p> <p>○宿泊には安全面、健康面で課題が残る。</p> <p>○学年経営、学級事務を考慮した校務分掌配置</p> <p>○10月、11月の行事が多く、(今年は特別なものかもしれないが、) うまく分散できるとよい。</p> <p>○10月の給食集会について 9月は運動会準備に始まり10月まで練習時間がほとんどとれなかった。給食集会は11月後半から12月ぐらいに入れてもらえると練習時間が確保でき有難い。</p> <p>○日課の検討がなされていますが、年の途中で変更するとなると、児童の戸惑いがあるのではないかと心配される。</p>
児 童 保 護 者	<p>○校庭が広い。森や川やミニ伊許山があって楽しい。</p> <p>○あおぞらタイムがあるのがよい。</p> <p>○給食が温かくておいしい。手作りがすぐに食べられる。</p> <p>○「3あ運動」を頑張る</p> <p>○みんななかよく協力する</p> <p>○図書室がバーコードになってすぐ借りられる、楽しい。</p> <p>・ △ブランコを増やしてほしい △パソコンを使った授業をたくさん増やしてほしい。</p> <hr/> <p>○広い校庭、豊かな自然でのびのび生活している。</p> <p>○先生たちがいつもにこやかでとても話しやすい。子どもや保護者との距離が近い</p> <p>○いつも何か新しい取組があって良い。</p> <p>○保護者、地域との繋がりや協力体制が良い。担任以外にもサポートしてくれて、一人一人に目が届く。</p> <p>○3あ運動は社会人として必要なことだと思う。しっかり指導してくれて有難い。</p> <p>△南門のぬかるみ、でこぼこ対策 △外部からの侵入者に備えて、来校者はパスを下げるなどセキュリティーをもっと厳しくしてほしい。 △その他・・・体操着の素材のこと、ヘルメット通学のこと、体操着の名札のこと、児童の写真のこと、等</p>